



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 静甲株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6286 URL <https://www.seiko-co.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 恵子
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 鈴木 武夫 TEL 054-366-1106
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	34,535	10.0	548	△2.0	675	△2.9	331	△55.9
2022年3月期	31,401	△0.8	559	△28.1	696	△22.3	750	—

（注）包括利益 2023年3月期 371百万円（△2.3%） 2022年3月期 380百万円（—%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	52.62	—	2.4	2.5	1.6
2022年3月期	116.81	—	5.5	2.7	1.8

（参考）持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	27,199	14,203	52.2	2,194.12
2022年3月期	27,045	13,821	51.1	2,195.45

（参考）自己資本 2023年3月期 14,203百万円 2022年3月期 13,821百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	790	△1,214	1,164	8,257
2022年3月期	1,746	△889	310	7,516

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	101	13.6	0.7
2023年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	102	30.4	0.7
2024年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00		69.1	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	1.3	250	△54.4	350	△48.2	150	△54.7	23.17

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	6,483,323株	2022年3月期	6,483,323株
2023年3月期	9,866株	2022年3月期	187,606株
2023年3月期	6,296,690株	2022年3月期	6,427,856株

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	12,020	△0.8	△95	—	135	△55.1	58	△87.8
2022年3月期	12,118	7.9	64	△20.0	303	67.0	480	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	9.32	—
2022年3月期	74.80	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	14,866	9,755	65.6	1,506.92
2022年3月期	14,006	9,667	69.0	1,535.60

(参考) 自己資本 2023年3月期 9,755百万円 2022年3月期 9,667百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
5. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種規制が緩和されたことで、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られております。一方、世界的な金融引き締め、エネルギー資源や原材料価格の高騰などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、「技術力のある営業集団、営業力のある技術集団」を目指しております。

当連結会計年度の当社グループの売上高は、産業機械事業、電機機器事業及び車両関係事業は前年同期の実績を上回りました。一方、冷間鍛造事業は主要納入先の在庫調整などの影響を受け、前年同期の実績を下回りました。

これらの結果、売上高は、前年同期比10.0%増の345億3千5百万円となりました。

利益面では、冷間鍛造事業の減収に加え、原材料及びエネルギーコストの上昇もあり、経常利益は前年同期比2.9%減の6億7千5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比55.9%減の3億3千1百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

区 分	売上高(千円)	構成比(%)
産業機械事業	7,663,083	22.2
冷間鍛造事業	1,758,641	5.1
電機機器事業	5,881,603	17.0
車両関係事業	19,085,613	55.3
不動産等賃貸事業	146,069	0.4
合 計	34,535,011	100.0

〔産業機械事業〕

包装機械は、前年同期と比較してアルコール製剤等の医薬品業界、食品業界向けの大型の液体充填ラインの売上が増加したため、前年同期の実績を上回りました。さらに小型・中型機や部品販売、保守メンテナンスも堅調に推移しました。これらの結果、売上高は前年同期比18.6%増の76億6千3百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比36.4%増の5億2百万円となりました。

〔冷間鍛造事業〕

電動工具部品は、期前半から続く主要納入先の在庫調整により受注が低調に推移したため、前年同期の実績を大きく下回りました。また自動車部品においても半導体不足の影響を受け、前年同期の実績を下回りました。産業機械部品は主要納入先の製品増産に伴う受注が堅調に推移し、前年同期の実績を上回りましたが、電動工具部品及び自動車部品の落ち込みをカバーするには至りませんでした。これらの結果、売上高は前年同期比20.8%減の17億5千8百万円、セグメント利益（営業利益）は、売上高の減少に加え、エネルギーコストの値上がりの影響を受け、前年同期比69.1%減の1億3千6百万円となりました。

〔電機機器事業〕

主力のFA関連機器は、世界的な半導体不足やメーカーの納期遅延及び値上げなどの影響を大きく受けました。しかし、第2四半期連結会計期間以降納期が回復基調にあり、期前半の納期遅延による落ち込みをカバーし、前年同期並みの実績となりました。設備機器は前年同期のような大型工事案件が少なかったため、前年同期の実績を下回りました。一方、空調周辺部材は商圏拡大が進んだため、前年同期の実績を上回りました。また冷熱機器は工事案件が堅調に推移したため、前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比3.8%増の58億8千1百万円、セグメント利益（営業利益）は、前年同期比10.2%増の3億9千4百万円となりました。

〔車両関係事業〕

新車販売は、フォレスター、インプレッサ、レヴォーグなどの主力車種が好調に推移し、前年同期の実績を上回りました。中古車販売は、市場の高止まりの影響もあり前年同期の実績を上回りました。サービス部門は、総在庫台数は減少したものの、提案力の向上により1台当たりの売上単価が増加し、前年同期の実績を上回りました。輸入車販売も堅調に推移し、前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比12.9%増の190億8千5百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比29.6%増の4億2百万円となりました。

〔不動産等賃貸事業〕

売上高は、前年同期比1.1%増の1億4千6百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比34.0%増の7千万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

資産合計は271億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円増加いたしました。

これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少10億3千1百万円、現金及び預金の増加6億9千7百万円、商品及び製品の増加4億7百万円によるものであります。

負債合計は129億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千8百万円減少いたしました。これは主に、借入金の増加12億7千2百万円、支払手形及び買掛金の減少6億5千5百万円、契約負債の減少5億5千3百万円、未払消費税（流動負債のその他）の減少2億3千1百万円によるものであります。

純資産合計は142億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加2億3千万円、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとしての自己株式の処分に伴う自己株式の減少1億3百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、仕入債務の減少、棚卸資産の増加、有形固定資産の取得による支出等の要因により一部相殺されたものの、売上債権の減少、長期借入金の増加等の要因により、前連結会計年度末に比べ7億4千万円の資金が増加し、当連結会計年度末には82億5千7百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、7億9千万円（前連結会計年度は17億4千6百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、売上債権の減少による資金の増加等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、12億1千4百万円（前連結会計年度は8億8千9百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による資金の減少等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、11億6千4百万円（前連結会計年度は3億1千万円の資金の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の増加による資金の増加、長期借入金の返済による資金の減少等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の日本経済につきましては、新型コロナウイルス感染症に対する各種規制が緩和されたことで、景気は緩やかな回復基調をたどることが期待されますが、世界的な金融引締めやエネルギー資源や原材料の価格高騰などの影響により、先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。当社グループの次期の見通しにつきましては、産業機械事業では、小型・中型機は堅調に推移する見込みですが、大型の液体充填ラインの売上が少ないため、当連結会計年度の実績を下回る見込みであります。電機機器事業では、主力のF A関連機器で自動車関連企業での電気自動車に関連した設備投資が好調なため、売上は当連結会計年度の実績を上回る見込みであります。また、冷熱機器、設備機器、空調設備工事も堅調に推移する見込みであります。これらの結果、電機機器事業全体では当連結会計年度の実績を上回る見込みであります。冷間鍛造事業では、主力の電動工具部品は主要納入先向け製品の増産が期待されるほか、自動車部品も当連結会計年度の実績を上回る見込みであります。一方、産業機械部品は主要納入先向け製品の減産により、当連結会計年度の実績を下回る見込みであります。これらの結果、冷間鍛造事業全体では当連結会計年度並みの実績となる見込みであります。車両関係事業では、当連結会計年度に投入した新型車の販売が堅調に推移することが見込まれること、さらに主力車種のモデルチェンジが予定されていることから、登録車の販売台数が増加することが期待されるため、売上は当連結会計年度の実績を上回る見込みであります。B Y D車両を販売する新店舗オープンに伴い経費が増加することにより、利益は当連結会計年度の実績を下回る見込みであります。以上によりまして、2024年3月期における当社グループの売上高は350億円、営業利益は2億5千万円、経常利益は3億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億5千万円となる見通しであります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業体質の一層の強化と将来の事業展開に備えるため内部留保の充実を図り、株主の皆さまには、安定配当を継続的に行うことを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、業績等を勘案し1株当たり8円を予定しております。なお、中間配当金として既に1株につき8円をお支払いしておりますので、合計の年間配当金は1株当たり16円となる予定です。

次期の配当につきましては、1株当たり中間配当金8円、期末配当金8円の年間配当金16円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社及び当社の関係会社（子会社11社及び関連会社1社）は、産業機械の製造販売・冷間鍛造製品の製造販売・電機機器の販売・請負工事・車両関係の販売修理・不動産等の賃貸を主な事業の内容としております。

産業機械事業……………包装機械は、当社が製造を行い、一部を除いて子会社の日本機械商事(株)を通して販売しております。また、子会社の(株)エコノス・ジャパンでは殺菌装置、食品加工機械等の製造販売を行っております。なお、(株)共和テックは当社から一部電機機器の提供を受け、産業機械・F A生産システムの製造販売を行っております。

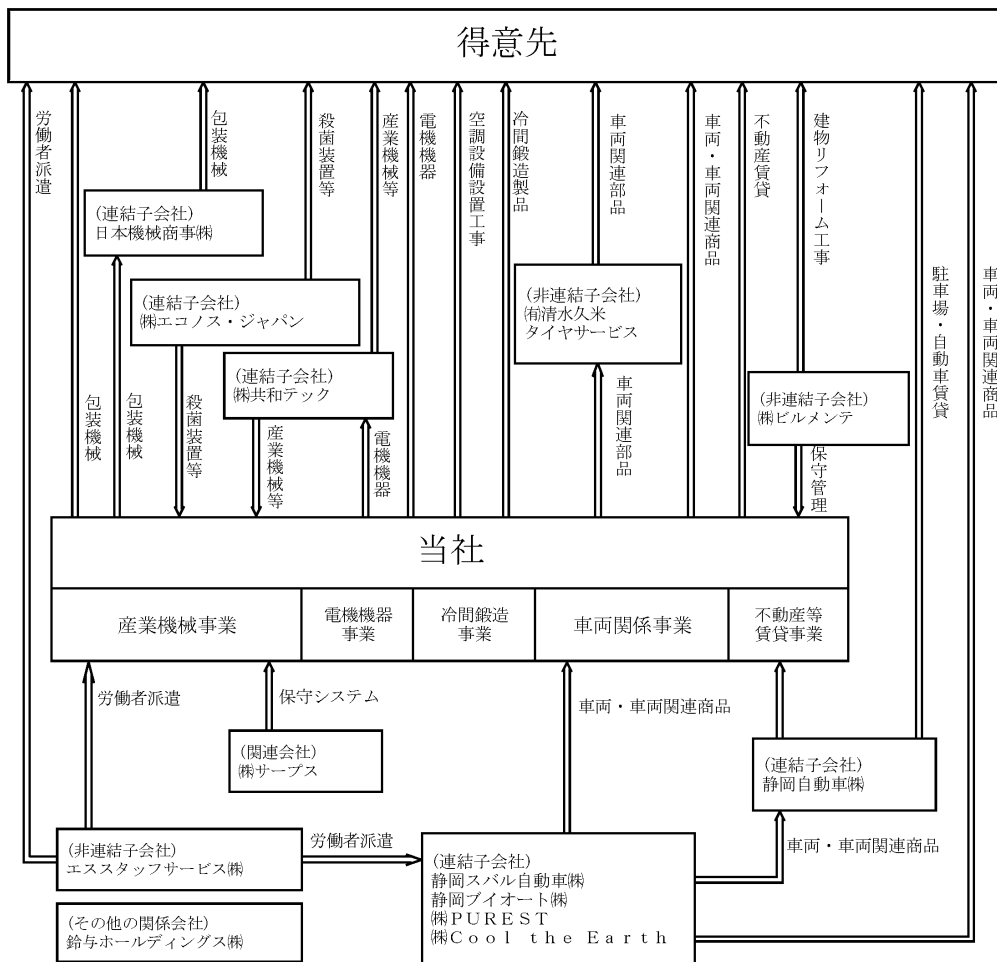
冷間鍛造事業……………当社が冷間鍛造製品を製造販売しております。

電機機器事業……………当社が静岡県内を中心にF A機器・空調機器・冷凍機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事を行っております。

車両関係事業……………当社及び子会社の静岡スバル自動車(株)・静岡バイオオート(株)・(株)PUREST・(株)Cool the Earthが、静岡県内を中心に車両及びその関連商品を販売しております。

不動産等賃貸事業……………当社が子会社他に対して不動産を賃貸する他、子会社の静岡自動車(株)が、静岡県内を中心に、駐車場経営及び貸自動車業を行っております。

事業の系統図は次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は、主に国内の株主、債権者、取引先であることから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,559,922	8,257,068
受取手形、売掛金及び契約資産	5,107,298	4,075,325
電子記録債権	848,208	592,845
商品及び製品	2,122,709	2,530,547
仕掛品	411,469	583,065
原材料及び貯蔵品	32,903	50,657
その他	591,413	677,677
貸倒引当金	△51,627	△55,481
流動資産合計	16,622,298	16,711,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,481,493	8,665,242
減価償却累計額	△5,115,759	△5,332,457
建物及び構築物 (純額)	3,365,733	3,332,784
機械装置及び運搬具	4,553,153	4,638,561
減価償却累計額	△3,355,799	△3,405,252
機械装置及び運搬具 (純額)	1,197,353	1,233,308
土地	3,043,980	3,043,980
リース資産	26,691	62,045
減価償却累計額	△14,281	△17,851
リース資産 (純額)	12,410	44,193
建設仮勘定	9,078	52,611
その他	905,894	931,204
減価償却累計額	△748,185	△771,011
その他 (純額)	157,708	160,192
有形固定資産合計	7,786,265	7,867,071
無形固定資産		
のれん	66,546	46,070
その他	257,367	222,843
無形固定資産合計	323,913	268,913
投資その他の資産		
投資有価証券	1,959,089	1,993,757
繰延税金資産	75,615	99,822
その他	287,474	265,932
貸倒引当金	△8,929	△7,924
投資その他の資産合計	2,313,250	2,351,589
固定資産合計	10,423,430	10,487,574
資産合計	27,045,729	27,199,281

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,237,535	3,581,616
電子記録債務	372,006	325,880
短期借入金	3,217,735	3,534,201
リース債務	4,937	11,838
未払法人税等	114,844	159,162
契約負債	2,096,888	1,543,190
賞与引当金	530,936	551,844
製品保証引当金	32,517	26,833
その他	1,173,782	883,007
流動負債合計	11,781,183	10,617,574
固定負債		
長期借入金	588,096	1,544,514
リース債務	9,110	42,429
繰延税金負債	107,312	116,488
役員退職慰労引当金	290,136	208,287
退職給付に係る負債	165,965	181,271
資産除去債務	153,938	158,017
その他	128,065	127,176
固定負債合計	1,442,624	2,378,185
負債合計	13,223,808	12,995,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,151,288	3,159,341
利益剰余金	9,938,372	10,168,983
自己株式	△108,754	△5,720
株主資本合計	13,080,906	13,422,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	741,013	780,917
その他の包括利益累計額合計	741,013	780,917
純資産合計	13,821,920	14,203,521
負債純資産合計	27,045,729	27,199,281

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	31,401,491	34,535,011
売上原価	24,634,458	27,473,069
売上総利益	6,767,032	7,061,941
販売費及び一般管理費	6,207,518	6,513,477
営業利益	559,513	548,463
営業外収益		
受取利息	1,418	1,636
受取配当金	59,862	65,673
仕入割引	12,294	10,121
受取賃貸料	19,366	18,287
物品売却益	13,864	15,440
助成金収入	866	2,547
保険解約返戻金	32,303	8,137
その他	22,591	32,228
営業外収益合計	162,568	154,072
営業外費用		
支払利息	14,657	15,477
その他	11,222	11,296
営業外費用合計	25,880	26,774
経常利益	696,202	675,761
特別利益		
固定資産売却益	6,817	15,269
投資有価証券売却益	342,130	193
受取保険金	-	112,178
特別利益合計	348,947	127,642
特別損失		
固定資産売却損	2,608	105
固定資産除却損	15,498	13,347
投資有価証券売却損	-	21
投資有価証券評価損	5,196	-
関係会社株式評価損	32,999	-
損害賠償金	-	35,103
災害による損失	-	138,373
特別損失合計	56,302	186,950
税金等調整前当期純利益	988,846	616,453
法人税、住民税及び事業税	232,202	318,301
法人税等調整額	5,801	△33,190
法人税等合計	238,003	285,111
当期純利益	750,843	331,342
親会社株主に帰属する当期純利益	750,843	331,342

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	750,843	331,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△370,663	39,903
その他の包括利益合計	△370,663	39,903
包括利益	380,180	371,245
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	380,180	371,245
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	3,151,288	9,198,268	△28,640	12,420,917
会計方針の変更による累積的影響額			92,153		92,153
会計方針の変更を反映した当期首残高	100,000	3,151,288	9,290,422	△28,640	12,513,070
当期変動額					
剰余金の配当			△102,893		△102,893
親会社株主に帰属する当期純利益			750,843		750,843
自己株式の取得				△80,114	△80,114
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	647,950	△80,114	567,836
当期末残高	100,000	3,151,288	9,938,372	△108,754	13,080,906

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,111,676	1,111,676	13,532,593
会計方針の変更による累積的影響額		-	92,153
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,111,676	1,111,676	13,624,747
当期変動額			
剰余金の配当		-	△102,893
親会社株主に帰属する当期純利益		-	750,843
自己株式の取得		-	△80,114
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△370,663	△370,663	△370,663
当期変動額合計	△370,663	△370,663	197,172
当期末残高	741,013	741,013	13,821,920

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	3,151,288	9,938,372	△108,754	13,080,906
当期変動額					
剰余金の配当			△100,731		△100,731
親会社株主に帰属する当期純利益			331,342		331,342
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分		8,052		103,041	111,093
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	8,052	230,610	103,034	341,697
当期末残高	100,000	3,159,341	10,168,983	△5,720	13,422,604

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	741,013	741,013	13,821,920
当期変動額			
剰余金の配当		-	△100,731
親会社株主に帰属する当期純利益		-	331,342
自己株式の取得		-	△6
自己株式の処分		-	111,093
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39,903	39,903	39,903
当期変動額合計	39,903	39,903	381,601
当期末残高	780,917	780,917	14,203,521

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	988,846	616,453
減価償却費	801,316	932,198
のれん償却額	20,475	20,475
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	29,827	2,849
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,606	20,907
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,951	△5,684
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	28,134	△81,848
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24,645	15,306
受取利息及び受取配当金	△61,281	△67,309
支払利息	14,657	15,477
固定資産売却損益 (△は益)	△4,208	△15,164
固定資産除却損	15,498	13,347
投資有価証券売却損益 (△は益)	△342,130	△172
投資有価証券評価損	5,196	-
関係会社株式評価損	32,999	-
受取保険金	-	△112,178
損害賠償金	-	35,103
災害による損失	-	138,373
売上債権の増減額 (△は増加)	△218,505	733,638
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△367,163	△445,991
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,041,278	△544,363
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△37,181	△267,056
その他	△20,952	△22,682
小計	1,971,106	981,678
利息及び配当金の受取額	61,400	67,309
利息の支払額	△15,055	△16,097
法人税等の支払額	△270,989	△303,738
保険金の受取額	-	112,178
損害賠償金の支払額	-	△35,103
災害による損失の支払額	-	△15,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,746,461	790,452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	103,565	43,401
有形固定資産の取得による支出	△1,276,086	△1,217,832
有形固定資産の除却による支出	△1,477	△612
有形固定資産の売却による収入	23,812	19,734
無形固定資産の取得による支出	△123,222	△74,251
資産除去債務の履行による支出	△6,360	-
投資有価証券の取得による支出	△6,048	△6,359
投資有価証券の売却による収入	363,148	29,925
その他	33,578	△8,177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△889,088	△1,214,171
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	789,000	120,000
長期借入れによる収入	30,000	1,450,000
長期借入金の返済による支出	△319,178	△297,116
自己株式の取得による支出	△80,114	△6
配当金の支払額	△102,950	△100,837
リース債務の返済による支出	△6,135	△8,086
その他	-	312
財務活動によるキャッシュ・フロー	310,621	1,164,265
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,167,994	740,546
現金及び現金同等物の期首残高	6,348,526	7,516,521
現金及び現金同等物の期末残高	7,516,521	8,257,068

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品（商品他）別の製造販売体制を置き、取り扱う製品（商品他）について戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造販売体制を基礎とした製品（商品他）別セグメントから構成されており、「産業機械事業」、「冷間鍛造事業」、「電機機器事業」、「車両関係事業」、「不動産等賃貸事業」の5つを報告セグメントとしております。

「産業機械事業」は、包装機械製品・殺菌装置・食品加工機械、産業機械・FA生産システム等を製造販売しております。「冷間鍛造事業」は、冷間鍛造製品を製造販売しております。「電機機器事業」は、FA機器・空調機器・冷凍機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事を行っております。「車両関係事業」は、車両及びその関連商品を販売しております。「不動産等賃貸事業」は、不動産賃貸・駐車場経営・貸自動車業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等賃貸事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,462,275	2,221,398	5,666,938	16,906,468	144,409	31,401,491
セグメント間の内部売上高又は振替高	80,978	-	14,871	429,273	418,423	943,547
計	6,543,254	2,221,398	5,681,810	17,335,742	562,832	32,345,038
セグメント利益	368,374	441,921	357,757	310,735	52,577	1,531,366

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等賃貸事業	
売上高						
外部顧客への売上高	7,663,083	1,758,641	5,881,603	19,085,613	146,069	34,535,011
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,785	-	27,926	522,685	617,559	1,213,957
計	7,708,868	1,758,641	5,909,530	19,608,299	763,629	35,748,969
セグメント利益	502,614	136,499	394,169	402,700	70,475	1,506,459

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	32,345,038	35,748,969
セグメント間取引消去	△943,547	△1,213,957
連結財務諸表の売上高	31,401,491	34,535,011

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,531,366	1,506,459
セグメント間取引消去	△17,385	△18,278
全社費用(注)	△954,467	△939,717
連結財務諸表の営業利益	559,513	548,463

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等 賃貸事業	全社・消去	合計
当期償却額	20,475	-	-	-	-	-	20,475
当期末残高	66,546	-	-	-	-	-	66,546

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等 賃貸事業	全社・消去	合計
当期償却額	20,475	-	-	-	-	-	20,475
当期末残高	46,070	-	-	-	-	-	46,070

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,195円45銭	2,194円12銭
1株当たり当期純利益	116円81銭	52円62銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	750,843	331,342
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	750,843	331,342
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,427	6,296

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,570,629	3,130,650
受取手形	302,638	199,136
電子記録債権	411,411	366,482
売掛金	2,211,541	2,292,732
契約資産	662,924	720,334
商品及び製品	619,885	593,390
仕掛品	361,094	498,943
原材料及び貯蔵品	20,208	36,270
前払費用	37,338	72,563
関係会社短期貸付金	150,000	159,800
その他	116,041	309,277
貸倒引当金	△39,905	△47,091
流動資産合計	7,423,809	8,332,490
固定資産		
有形固定資産		
建物	902,120	875,452
構築物	47,431	41,385
機械及び装置	415,275	434,124
車両運搬具	27,156	22,628
工具、器具及び備品	92,648	97,350
土地	724,003	724,003
リース資産	12,840	8,339
建設仮勘定	8,693	50,649
有形固定資産合計	2,230,169	2,253,933
無形固定資産		
ソフトウェア	205,010	184,264
ソフトウェア仮勘定	11,890	3,940
その他	0	0
無形固定資産合計	216,900	188,204
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398,961	1,398,847
関係会社株式	2,589,858	2,589,858
その他	150,116	107,098
貸倒引当金	△3,675	△3,675
投資その他の資産合計	4,135,262	4,092,130
固定資産合計	6,582,332	6,534,267
資産合計	14,006,142	14,866,757

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	74,888	-
電子記録債務	372,006	325,880
買掛金	932,447	1,392,215
短期借入金	1,212,527	1,339,966
リース債務	4,937	4,937
未払金	303,840	221,827
未払費用	100,399	98,178
未払法人税等	71,125	5,027
未払消費税等	228,271	-
契約負債	298,426	297,387
預り金	16,183	17,235
賞与引当金	274,305	281,245
製品保証引当金	32,517	26,833
流動負債合計	3,921,876	4,010,734
固定負債		
長期借入金	9,978	630,018
リース債務	9,110	4,173
繰延税金負債	130,190	185,844
退職給付引当金	27,631	31,547
役員退職慰労引当金	137,937	149,937
資産除去債務	33,600	33,775
その他	68,122	65,722
固定負債合計	416,571	1,101,019
負債合計	4,338,447	5,111,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	1,833,576	1,833,576
その他資本剰余金	1,237,010	1,245,063
資本剰余金合計	3,070,587	3,078,639
利益剰余金		
利益準備金	211,715	211,715
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	181,328	177,694
オープンイノベーション促進積立金	7,500	-
別途積立金	4,316,000	4,316,000
繰越利益剰余金	1,352,410	1,321,486
利益剰余金合計	6,068,954	6,026,895
自己株式	△108,754	△5,720
株主資本合計	9,130,786	9,199,815
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	536,908	555,188
評価・換算差額等合計	536,908	555,188
純資産合計	9,667,694	9,755,004
負債純資産合計	14,006,142	14,866,757

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	12,118,871	12,020,650
売上原価	9,882,337	9,886,331
売上総利益	2,236,534	2,134,318
販売費及び一般管理費	2,171,612	2,229,940
営業利益又は営業損失(△)	64,922	△95,622
営業外収益		
受取利息	1,870	2,030
受取配当金	184,171	171,941
その他	57,849	64,869
営業外収益合計	243,891	238,841
営業外費用		
支払利息	5,481	5,735
その他	296	1,562
営業外費用合計	5,777	7,298
経常利益	303,035	135,921
特別利益		
固定資産売却益	6,138	2,978
投資有価証券売却益	314,230	193
受取保険金	-	1,060
特別利益合計	320,368	4,233
特別損失		
固定資産売却損	128	67
固定資産除却損	12,312	6,571
投資有価証券売却損	-	10
関係会社株式評価損	33,499	-
災害による損失	-	2,185
特別損失合計	45,941	8,835
税引前当期純利益	577,463	131,320
法人税、住民税及び事業税	106,588	25,160
法人税等調整額	△9,901	47,486
法人税等合計	96,687	72,647
当期純利益	480,775	58,673

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
						買換資産圧縮積立金	オープンイノベーション促進積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	100,000	1,833,576	1,237,010	3,070,587	211,715	185,055	7,500	4,316,000	938,865
会計方針の変更による累積的影響額				-					31,935
会計方針の変更を反映した当期首残高	100,000	1,833,576	1,237,010	3,070,587	211,715	185,055	7,500	4,316,000	970,801
当期変動額									
買換資産圧縮積立金の取崩				-		△3,726			3,726
剰余金の配当				-					△102,893
当期純利益				-					480,775
自己株式の取得				-					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△3,726	-	-	381,609
当期末残高	100,000	1,833,576	1,237,010	3,070,587	211,715	181,328	7,500	4,316,000	1,352,410

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	5,659,135	△28,640	8,801,082	873,988	873,988	9,675,071
会計方針の変更による累積的影響額	31,935		31,935			31,935
会計方針の変更を反映した当期首残高	5,691,071	△28,640	8,833,018	873,988	873,988	9,707,007
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の取崩	-		-		-	-
剰余金の配当	△102,893		△102,893		-	△102,893
当期純利益	480,775		480,775		-	480,775
自己株式の取得	-	△80,114	△80,114		-	△80,114
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				△337,080	△337,080	△337,080
当期変動額合計	377,882	△80,114	297,768	△337,080	△337,080	△39,312
当期末残高	6,068,954	△108,754	9,130,786	536,908	536,908	9,667,694

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						買換資産圧縮積立金	オープンイノベーション促進積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	100,000	1,833,576	1,237,010	3,070,587	211,715	181,328	7,500	4,316,000	1,352,410
当期変動額									
買換資産圧縮積立金の取崩				-		△3,633			3,633
オープンイノベーション促進積立金の取崩				-			△7,500		7,500
剰余金の配当				-					△100,731
当期純利益				-					58,673
自己株式の取得				-					
自己株式の処分			8,052	8,052					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	8,052	8,052	-	△3,633	△7,500	-	△30,924
当期末残高	100,000	1,833,576	1,245,063	3,078,639	211,715	177,694	-	4,316,000	1,321,486

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	6,068,954	△108,754	9,130,786	536,908	536,908	9,667,694
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の取崩	-		-		-	-
オープンイノベーション促進積立金の取崩	-		-		-	-
剰余金の配当	△100,731		△100,731		-	△100,731
当期純利益	58,673		58,673		-	58,673
自己株式の取得	-	△6	△6		-	△6
自己株式の処分	-	103,041	111,093		-	111,093
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				18,280	18,280	18,280
当期変動額合計	△42,058	103,034	69,028	18,280	18,280	87,309
当期末残高	6,026,895	△5,720	9,199,815	555,188	555,188	9,755,004